

Berlin Report

June 2019

CONTENTS

- * Project 1: rocket & basil / cafe
- * Project 2: BARRY / bar

1. rocket & basil

Project Overview

人気のフードスタイリスト、ゾフィーとセニアの仲良し姉妹が、毎回大人気を集めていたポップアップのフードイベント「ダス・ブランチ」を経てオープンしたファン待望のカフェ。イラン系ドイツ人というルーツを持つ2人は、トルコやイラン、ロンドン、ドバイなど様々な街に暮らした経験を生かし、オリエンタルなアレンジを加えた無国籍料理を展開する。多くの中東料理店とは一線を画するインテリアは、極力装飾を減らし、シンプルだ。しかし、彼女たちがこれまで影響を受けたスパイスや愛する食材を描いたタイルをポイントにしたり、ランプやクッションといったアクセサリーで中東のアクセントを加えた。

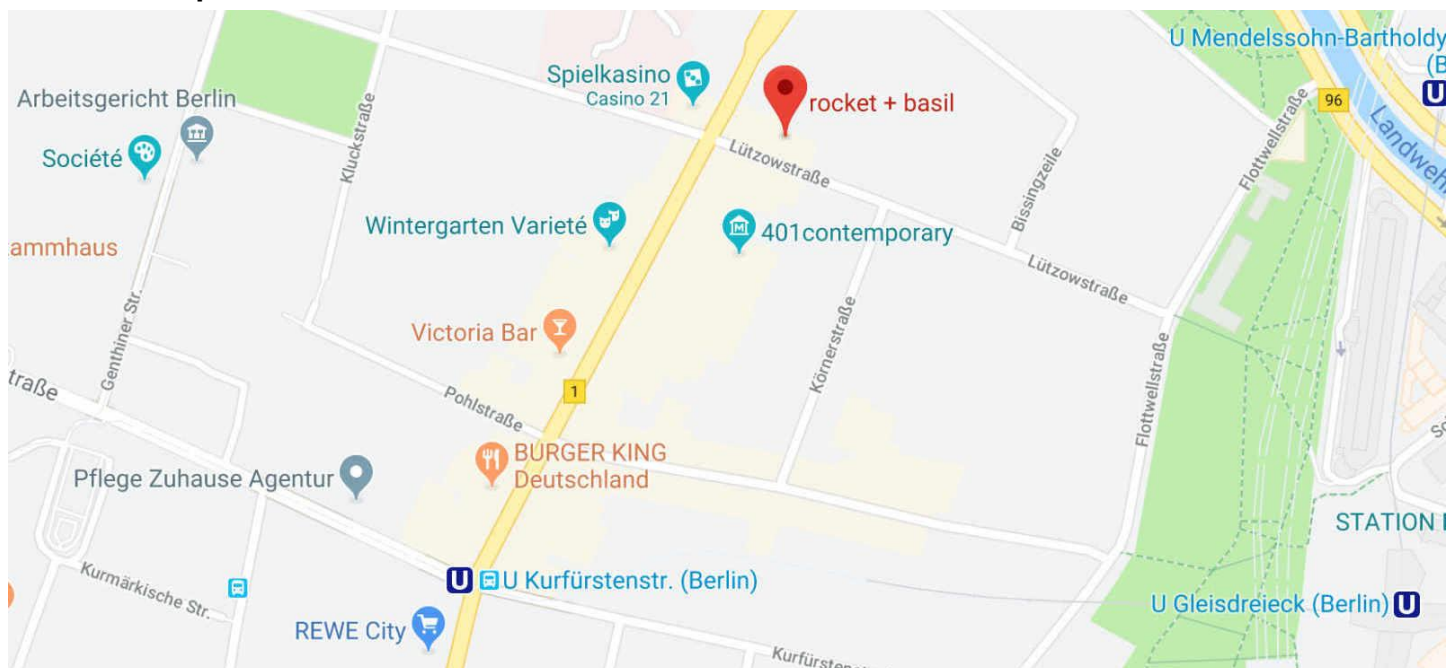
郷土料理のレストランだった物件の壁を剥がし、床を新たにフローリングにして、路面に面する窓も大きくとるなど大改装を行って作り上げた。テーブルやベンチの色を塗るところまで自分たちで行なったという。

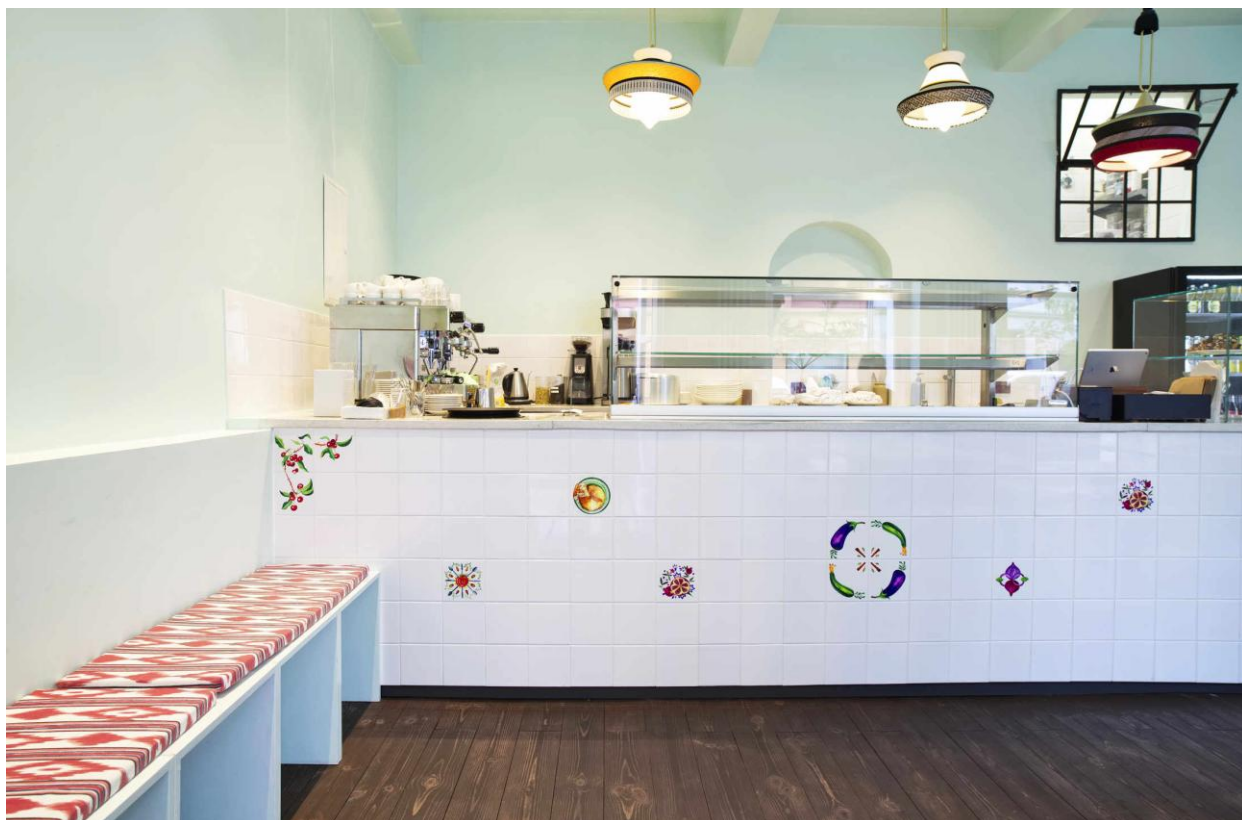
天井、テーブルや椅子に至るまで、フレッシュなペパーミントグリーンで統一した空間が冷たい印象を与えないように、壁を剥がした際にむき出しになったレンガ壁はその素材感を生かしながらラフにペンキを塗り、また床板もマットな焦げ茶色の塗装を選んだ。大きな窓の効果もあって、明るくクリーンだけれど、居心地のいい空間が実現した。オープンから3か月もたたないが、ランチ時には席を探すのも難しいほどの賑わいを見せている。

Project Details

1. Type of Business : Cafe
2. Open Date: 02/03/2019
3. Location: Lützowstrasse 22, 10785 Berlin
4. Size: 50 m2 (+ Kitchen)
5. Interior Designer: Sophie & Xenia von Oswald

Location Map





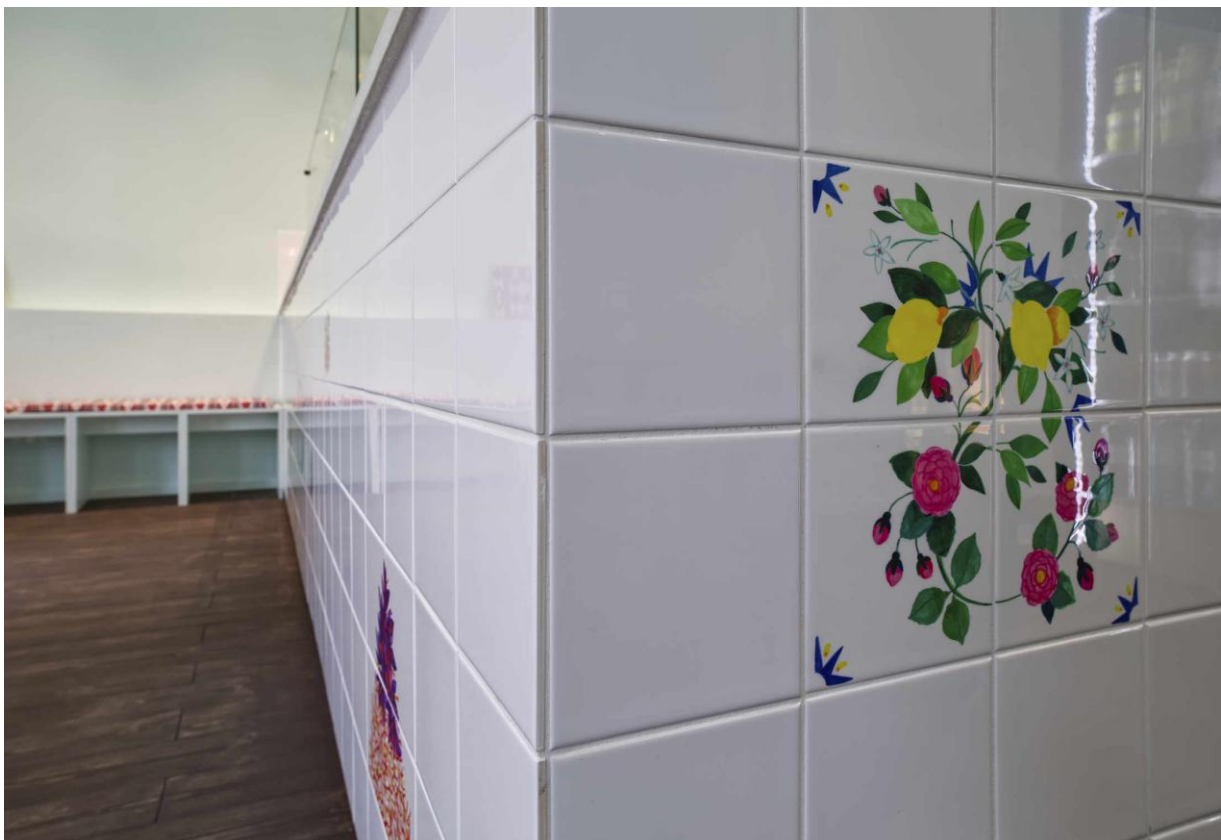
サフランやレモン、茄子といった自分たちの料理に重要な食材を描いてもらったイラストをタイルにプリント。
冷たい印象を与えがちな白いタイル貼りのカウンターにポップなアクセントを与えている。



明るいグリーンに、スペインで揃えた中東風のテキスタイルを合わせる。



どこか中東風に見えるが、モダンでもあるデザインのランプは、ベルリンのデザインデパートで一目惚れ。
ケーブルの部分は太く編んだロープのような素材。



気になるイラストレーターを Facebook 上で見つけて声をかけ、データを送ってもらってタイルの上にプリント。

2. BARRY

Project Overview

80年代のミュージックセレクトで人気のバー。クラシックなバーのインテリアを世襲しながらもモダンな印象を与えたいというオーナーのリクエストに沿って内装デザインされた。

「ベルリンのバーは、1990年代のトラッシュなインテリアの店が多い。でももっとグラマーなナイトシーンがあってもいいんじゃないか？と思って」とオーナーのレベッカという。

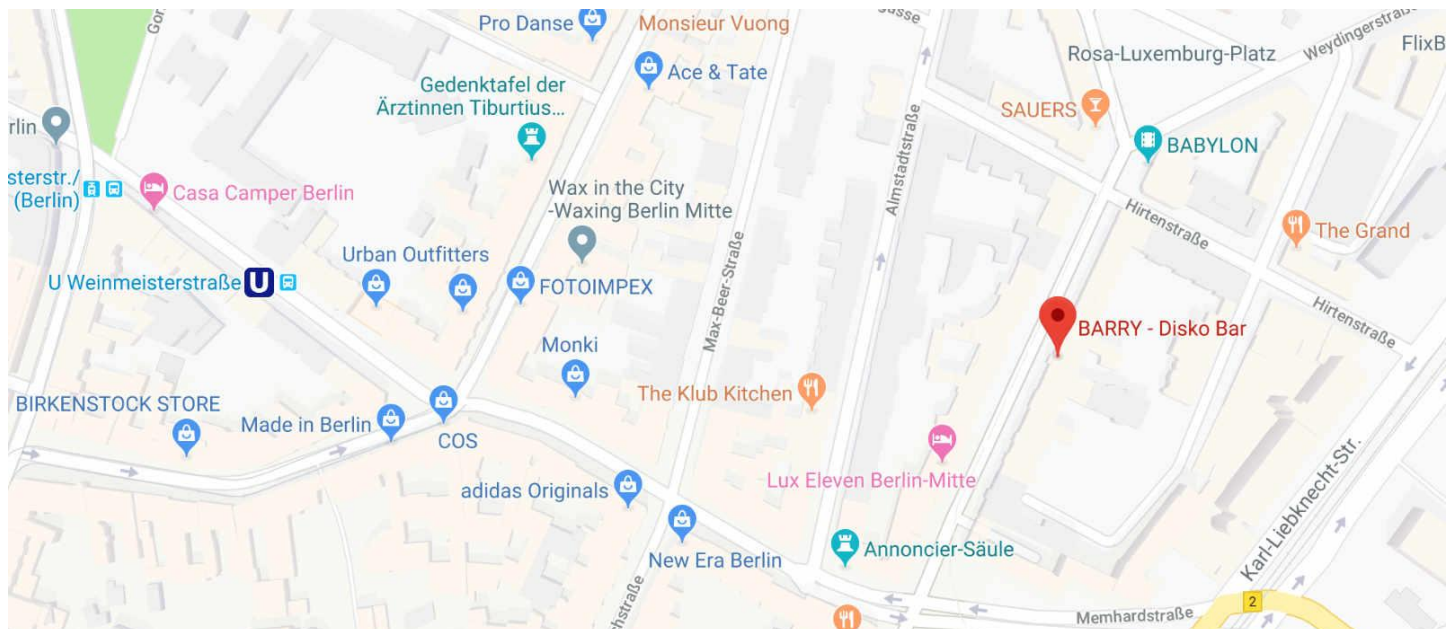
しかし、クラシックなだけではつまらない。緑のベロアとブラス（真鍮）の色合いを基調に、ブラスト大理石を組み合わせたトム・ディクソンのランプがアクセントになっているシックな空間をつくった。コンクリート打ちっばなしの壁には、以前の店の痕跡のようにみせかけた、使い込んだ味わいが手描きで付け加えられている。

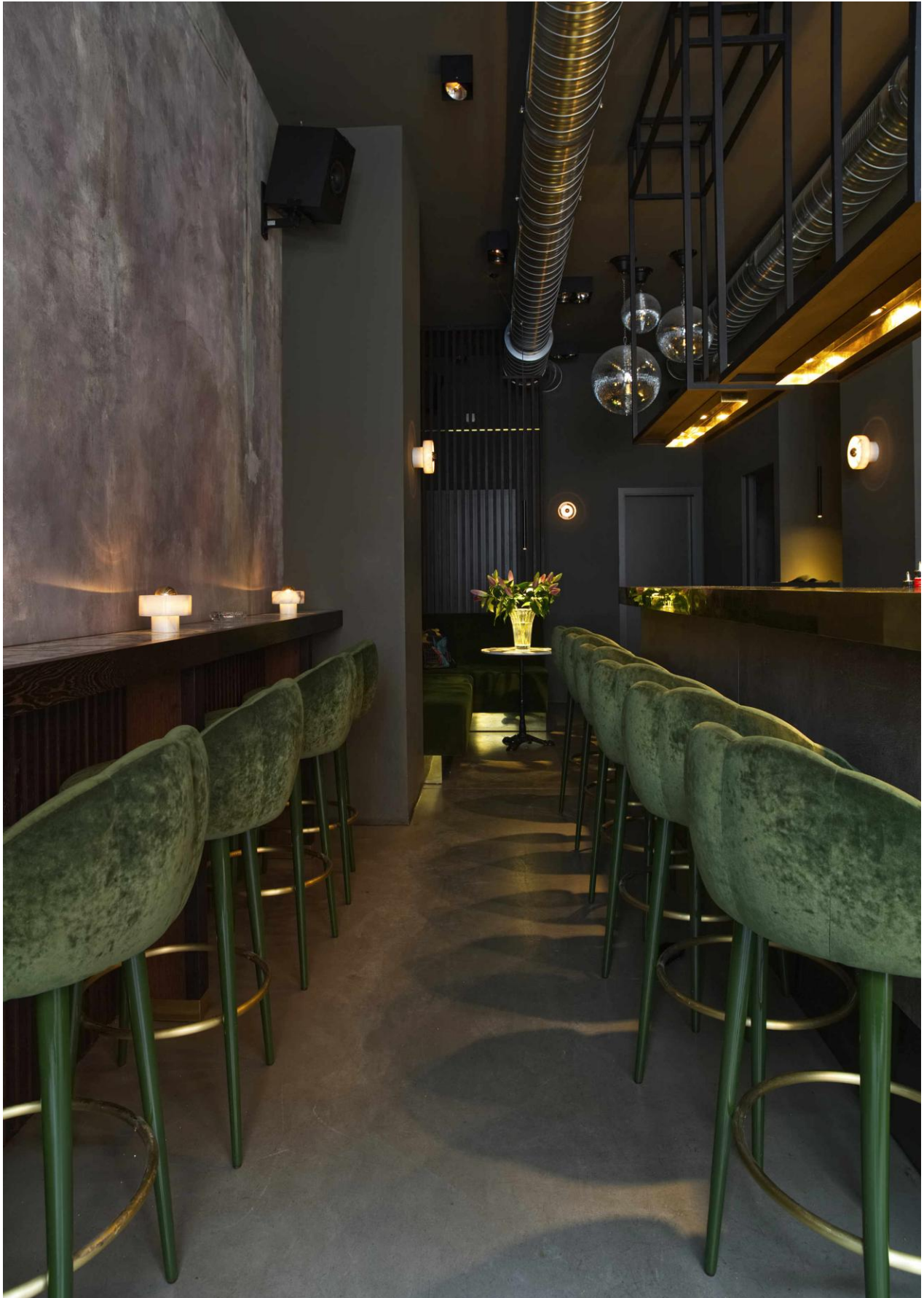
そして、トイレに足を運んだお客はその派手さに驚くかもしれない。70年代のグッチの壁紙を張り巡らせたゴージャスな空間。シンプルながらツイストを効かせたインテリアだ。

Project Details

1. Type of Business : Bar
2. Open Date: 26/09/2018
3. Location: Rosa-Luxemburg-Strasse 20, 10178 Berlin
4. Size: 50 qm
5. Interior Designer: Franziska Lindholz, Kristina Wiese

Location Map



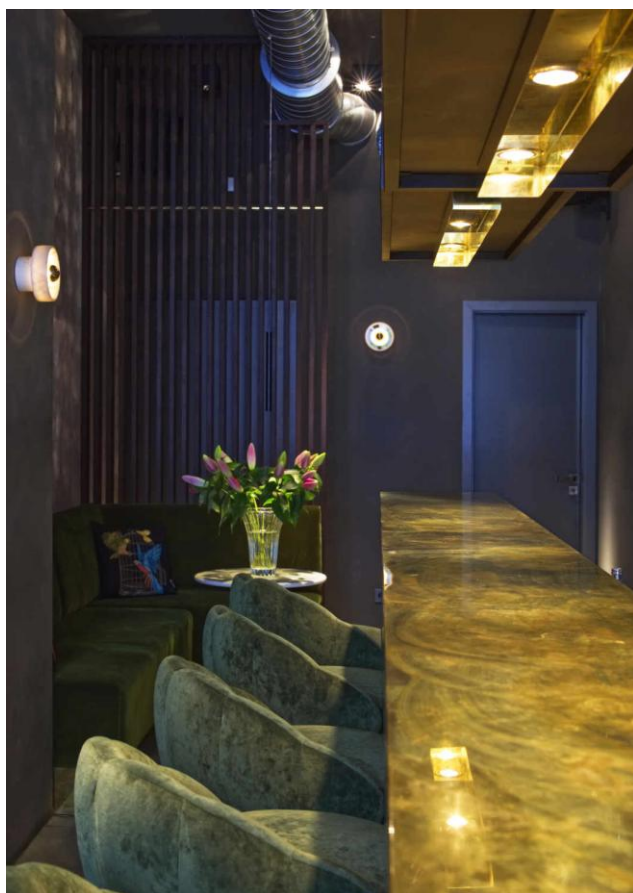


左手の壁に注目してほしい。天井からの「水漏れ」が独特の味に見える、と見せかけて実はこの模様は描いたもの。



天井からぶら下げた照明ボックスは、高さを変えて空間に動きを出す。

真鍮のカウンターは、ドリンクを置いたグラスの痕跡が残っていく素材をあえて選んだ。



店の奥では、クラシカルな雰囲気の大理石のカフェテーブルや装飾付きの鏡の横にミラーボールでミスマッチを狙う。



思わず写真が撮りたくなるバストイレの空間は、70年代のグッチの壁紙がポイントだ。